



五輪の峰

68号

平成 19 (2007年)

4月18日

発行

広島県立加計高等学校

※ホームページでもご覧になれます。
<http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp>

校訓 ~「自主」「誠実」「気魄」~

希望を胸に 第59回入学式



4月7日(土)第59回入学式が行われました。本校体育館において、佐々木清蔵安芸太田町長、川本直昭安芸太田町教育長をはじめ多くの来賓のご臨席のもと、40名の新入生を迎え、厳粛に挙行されました。来年の1月から体育館建て替え工事が着工されるため、この体育館で行われる最後の入学式となりました。



緊張気味の新入生



入学式



生徒会長
32R 栗栖 啓

栗栖啓君は、「よりよい高校生活を送るために、どんな時も積極的に行動して欲しいと思います。」と語りました。



式辞を述べる松澤校長

松澤校長は、「学校は自分探しの旅をする所と考えて欲しい。失敗をおそれることなく、何事にもチャレンジし続けることで何かをつかみ、本当の自分に出会えるような高校生活を送ってください。」と述べました。



新入生代表
12R 大江 ゆま

大江ゆまさんは、「高校生活が自分にとって有意義な三年間になるようクラブ活動や勉強を頑張りたいと思います。」と語りました。

新入生の皆さんご入学おめでとうございます！



11R



12R

新入生から一言



加計高校に入学して私は先輩達がとても優しい人たちばかりだなあと感じました。会うたび会うたびに笑顔であいさつしてくれたり、教室に遊びに来てくれて話をしてくれたり、とても優しい先輩達で高校に行くのが楽しみになりました。先生達も親切で、授業もとてもわかりやすく楽しいです。

これから勉強・部活などたくさんの事をがんばりたいと思います。(11R 渡 美三香)

39人の仲間と共に不安や期待を胸に入学した4月7日。義務教育ではない喜びと友達作りや部活動に心を躍らせる新学期。何もかもが新しく新鮮で毎日がとても充実すると思えるこれからの3年間は楽しみでなりません。しかし不安や苦労する事も、この先たくさんあると思います。中学校で経験しなかった事をこの加計高校でたくさん学んで将来に活かしていきたいと思っています。

一瞬の喜びも悩みも迷いも時間をかける事は、決してムダにはならないのだから、これからの3年間最高の彩られた日々を送れる事を誇りに思います。(12R 奥田 清美)

春の出会い ～着任者紹介～

庄原格致高校から来ました、数学科の福川です。新しい土地で新しい生徒達と共にがんばっていきたくと思っていますので、よろしくお願いします。

広島観音高校・定時制からきました家庭科の衆樹恭子(モキ キョウコ)です。自然に囲まれ、地域に根ざしたここ加計高校で皆さんとともに学ぶことができるのを楽しみにしています。まだわからないことが多く、毎日アツクと過ごしていますので、学校のこと地域のいろいろな教えてください。



芸北中学校から来ました事務長の友繁です。旧千代田町から通っています。学校の様子がよく分からないので、毎日走り回っています。明るい性格が長所です。よろしくお願いします。

事務室の大村です。太田川の上流の吉和から通って来ます。あいさつが心地よい加計高校の一員としてがんばりたいと思っています。

これからよろしくお願いします。

初めまして、隅広です。教科は国語です。趣味は山登りです。山登りはゆっくりと、そしてしっかりと歩くことが大切です。歩いているといつのまにか山頂に到着します。Slow and steady wins the race.